

2. 平成19年度河川関係事業のポイント

都市再生、国際化

まんなかプロジェクト4 名古屋にぎわい創出プロジェクト

堀川の水環境の改善により、都市の良好な水辺空間を再生させ、人々にゆとりと豊かさを与え、歩いて楽しい魅力ある都市を築き、「にぎわい」を創出する河川整備を推進します。

「うるおいと活気の都市軸・堀川」を再びよみがえらせることを目標として、川と街が一体となった整備を推進します。親水性護岸や河床浚渫、散策路等を下水道事業等と連携して整備します。
＜愛知県名古屋市＞【名古屋市】



(整備前)



(整備後)

堀川の整備前後の状況



国土軸の強化

まんなかプロジェクト8 東海道・南北大交流プロジェクト

東名高速道路、国道1号、JR東海道新幹線や東海道本線などの重要交通について、我が国経済の大動脈にふさわしい安全性や円滑性を確保するための治水事業を推進します。

平成12年9月の東海豪雨時に、庄内川の河川水位が運行規制水位を超えたため、新幹線が不通となり、5万人以上の乗客が最長15時間も車内に閉じこめられる等、国土の大動脈がマヒ状態に陥る要因となったJR新幹線庄内川橋梁等について、特定構造物改築事業により架替事業を推進します。＜愛知県名古屋市、清須市＞【国】

我が国の基幹交通網である、国道1号、東名高速道路、JR東海道本線等が集中している静岡県庵原郡由比町において、豪雨や東海地震等により大規模な地すべりが発生する恐れがあるため、直轄地すべり対策事業を推進します。

＜静岡県由比町＞【国】



JR東海道新幹線(東海豪雨時)
【庄内川】



国道1号、東名高速道路等の
基幹交通が集中する由比地区

地球環境、自然、観光、景観

まんなかプロジェクト10 伊勢湾等再生プロジェクト

[自然環境の保全・再生・創出を推進]

河口域におけるヨシ原や干潟^{ひがた}等の保全再生や、河川の多自然化など地域固有の生物多様性の確保につとめ、豊かな自然環境を再生する河川事業を推進します。

地盤沈下^{ひがた}等により失われた木曾三川河口部本来の多様な水辺環境を復元するため、ヨシ原や干潟の再生事業を推進します。 <三重県桑名市等>【国】
コンクリート等の護岸整備により失われた豊川下流部本来の多様な水辺環境を復元するため、ヨシ原や砂州^{とよはし}の再生事業を推進します。 <愛知県豊橋市>【国】



オオヨシキリ



アシハラガニ



カヤネズミ

木曾三川河口部のヨシ原再生状況と生息生物（ヨシ原特有）



現況



ヨシ原・砂州再生イメージ

豊川下流部の現況とヨシ原・砂州復元イメージ

【美しい山河や豊かな砂浜の保全・再生を目標とした総合土砂管理】

土砂管理上の問題が顕在化している流域において、源流部から河川、海岸までの適正な土砂移動の回復を目指し、ダム排砂施設の整備や侵食が著しい海岸への養浜等を推進します。

佐久間ダムの貯水池内掘削により治水容量を新たに確保し、天竜川下流部の洪水被害の軽減を図るとともに、土砂バイパス施設の整備により天竜川の土砂移動の連続性の確保を行う、天竜川ダム再編事業の実実施計画調査を推進します。

< 静岡県浜松市、愛知県豊根村 > 【国】

天竜川水系の小渋ダムにおいて、土砂バイパストンネル等の整備により流砂系の回復を推進します。

< 長野県伊那市、中川村等 > 【国】

富士山大沢扇状地で捕捉した流出土砂を海岸侵食が著しい富士海岸の養浜材に活用します。

< 静岡県富士宮市、富士市 > 【国】



総合土砂管理対策イメージ図

・生活環境、対話型行政

まんなかプロジェクト15 住民と協働した地域づくりプロジェクト

地域のNPOや地方公共団体と連携し、「水辺の楽校」プロジェクトなどの安全に自然と親しめる水辺空間の整備を推進します。

みずべ がっこう 水辺の楽校プロジェクト

川を通じて地域の風土、文化、自然環境を学ぶことができる「水辺の楽校」事業を天竜川等で、地域社会と連携して推進します。 <長野県大鹿村等>【国】



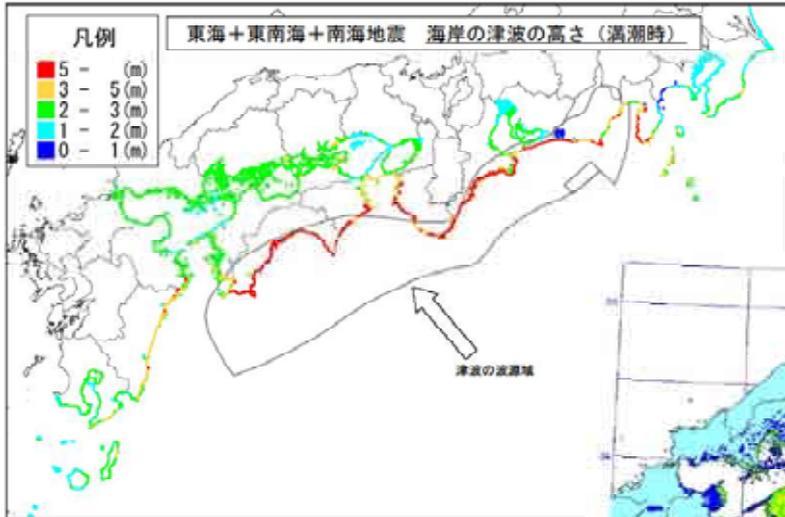
大鹿小学校児童による野外学習
(天竜川上流：大河原地区水辺の楽校)

防災

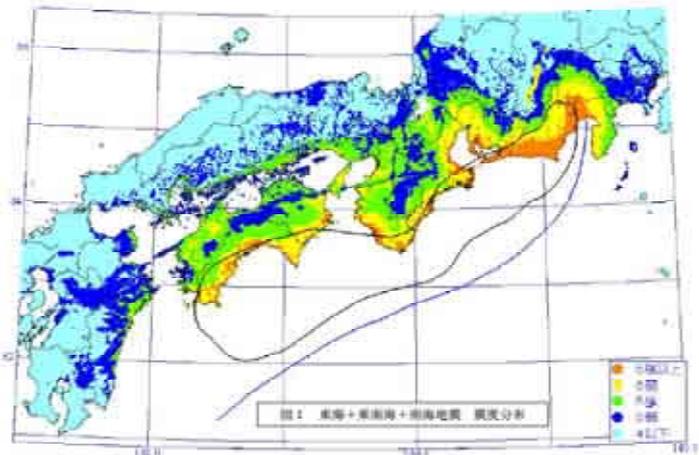
まんなかプロジェクト16 東海・東南海・南海地震等対策強化プロジェクト

平成15年12月に東南海・南海地震防災対策推進地域が指定されたことにより、これまで以上に急がれる地震防災対策を、関係機関と連携を図りながら推進します。

地震による津波が、河川を遡上して災害をもたらすことを未然に防ぐため、勝間田川において、水門建設等を推進します。
 < 静岡県牧之原市 > 【静岡県】



(津波高(平均満潮位時))



(震度分布)

東海・東南海・南海地震による震度分布及び津波高さ [出典：中央防災会議資料]



勝間田水門設置予定箇所航空写真

まんなかプロジェクト17 風水害・湧水に強い地域づくりプロジェクト

近年大きな災害を受けた地域において、再度災害防止対策を推進するため、床上浸水対策特別緊急事業等により重点投資するとともに、計画的に進めている河川改修等についても緊急性・必要性が高い区間を重点的に実施することにより、安心・安全な地域づくりに貢献します。

平成16年9月の台風第21号による出水で、宮川の右岸では、無堤区間から越水し、約160戸の浸水被害が発生しました。再度、同様な災害が生じないように、床上浸水対策特別緊急事業を推進します。 <三重県伊勢市>【国】

平成16年10月台風第22号など、近年浸水被害が頻発している狩野川水系戸沢川において、浸水被害の軽減を図るため、床上浸水対策特別緊急事業を推進します。

<静岡県伊豆の国市>【国 静岡県】

平成14年7月台風第6号、平成16年10月台風第23号により甚大な被害が発生した揖斐川支川牧田川・杭瀬川流域において、直轄河川改修事業及び大谷川床上浸水対策特別緊急事業により、再度災害防止のための河川改修を重点的かつ緊急的に推進します。

<岐阜県大垣市・養老町>【国 岐阜県】

近年、出動水位(災害に備えて水防団が出動し、警戒にあたる水位)を超える洪水が、ほぼ2年に一度の割合で発生している揖斐川において、災害の防止・軽減を図るため、洪水調節により洪水時の水位を全川にわたり低下させ、揖斐川流域全体の治水安全度の向上を図る徳山ダム建設事業を推進します。 <岐阜県揖斐川町>【水機構】



宮川右岸・浸水状況 (H16.9台風第21号)



狩野川神島地区の浸水状況 (H16.10台風第22号)



徳山ダム施工状況 (H18.7月4日下流部より)



大谷川・浸水状況 (H16.10台風第23号)

橋梁桁下高が計画高水位以下であり、洪水流下時にボトルネックとなっていた庄内川国道1号一色大橋について、道路事業と連携し、特定構造物改築事業により架替事業を推進します。

＜愛知県名古屋市＞【国】

東海豪雨時に洪水が溢れる寸前になるなど、洪水流下時にボトルネックとなっているJR新幹線庄内川橋梁等について、特定構造物改築事業により架替事業を推進します。

＜愛知県名古屋市、清須市＞【国】



（東海豪雨時の状況）

（工事状況H18.8）

庄内川特定構造物改築事業「国道1号一色大橋」



（東海豪雨時の状況）

庄内川特定構造物改築事業「JR新幹線庄内川橋梁等」

近年多発する渇水により、日常生活や産業活動に深刻な影響を受けている地域において、都市用水等の安定的な供給と河川環境の保全を図るため、ダム等の整備を推進します。

渇水が頻発する豊川水系において、既得用水の安定化、河川環境の保全等のための流水の補給、新規利水や洪水調節等を目的とし、設楽ダム建設事業を推進します。

< 愛知県設楽町 > 【国】

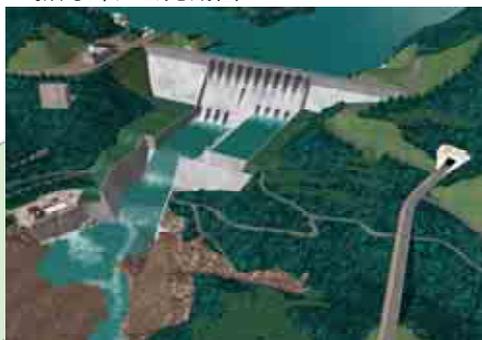
渇水が頻発する木曽川水系において、既得用水の安定化、河川環境の保全等のための流水の補給、渇水対策容量による異常渇水時における緊急水の補給、新規利水や洪水調節等を目的とする徳山ダム建設事業及び、既得用水の安定化、河川環境の保全等のための流水の補給、洪水調節等を目的とする新丸山ダム建設事業を推進します。

また、徳山ダムで貯留した水を長良川や木曽川に導水する木曽川水系連絡導水路事業の実施計画調査を推進します。 < 岐阜県揖斐川町 他 > 【国 水機構】

徳山ダム完成図



新丸山ダム完成図



木曽川水系連絡導水路



凡例	
	直轄ダム（管理中）
	直轄ダム（建設・実調中）



設楽ダム建設予定地

まんなかプロジェクト18 防災情報提供等プロジェクト

集中豪雨等による水害・土砂災害や、東海・東南海・南海地震等の大規模災害発生時における人命損失等の重大な被害を回避するためのハード対策に加えて、ソフト対策の充実を図ります。

水害・土砂災害や地震に起因する災害が発生した場合の被害状況や避難場所等を示すハザードマップの整備を促進するとともに、各種ハザードマップの一元的提供等による総合化を推進します。

防災用語を、とるべき行動や具体的な状況を示す語句や危険度のレベルが明確な語句、一般的に使用されている用語、表現、耳で聞いて分かりやすい用語等へ改善します。

浸水による被害を最小限にするため、円滑かつ迅速な避難及び水防活動が行えるように、雨量、水位等の情報や映像情報を携帯電話やインターネット等によりリアルタイムで自治体や地域住民等に提供します。

土砂災害による人的被害を最小限にするため、他機関と連携して自治体や地域住民等に土砂災害の警戒に関する情報提供を実施します。

多発する水難事故の防止や適正且つ安全な水面・河川敷利用を図るため、地域住民・河川利用者への情報提供・啓発を推進します。



(雨量データ提供)
インターネット等による活用事例



完成予定事業箇所（水機構）

徳山ダム建設事業

1. 事業箇所

右岸：岐阜県揖斐郡揖斐川町開田、鶴見
左岸：岐阜県揖斐郡揖斐川町徳山、東杉原

2. 事業概要

徳山ダム建設事業は、木曽川水系揖斐川の最上流において、洪水調節、流水の正常な機能の維持、新規利水、発電を目的に建設中の堤高161m、堤体積約13,700千 m^3 、総貯水量660,000千 m^3 の我が国最大級のロックフィルダムです。昭和51年に事業実施計画認可を受け、昭和58年に一般補償基準を受結調印、平成12年から堤体建設工事に着手し、平成18年秋から試験湛水を開始する予定です。平成19年度は試験湛水を継続し、ダム事業を完成させます。

事業期間：昭和46年度～平成19年度（予定）

事業内容：ダム建設、付替道路建設等

3. 整備効果

1. 洪水調節

徳山ダムと横山ダムにより、揖斐川の基準地点万石（大垣市）において、100年に1回の確率で発生する可能性のある洪水流量（基本高水流量6,300 m^3/s ）のうち、2,400 m^3/s 分の洪水調節を行います。これにより、万石地点で最大約2mの水位低下効果を発揮します。

2. 流水の正常な機能の維持

徳山ダム下流の河川流量が不足しているときに、ダムから貯留水を補給し、万石地点で20 m^3/s の河川流量を確保します。これにより、沿川の既得用水が安定して取水可能になるとともに、河川環境の維持・保全を図ります。また、湯水対策容量により、木曽川水系の異常湯水時には、木曽三川に緊急水を補給します。

3. 新規利水

地域の水需要に対し、安定的な水供給を図るため、新たに岐阜県、愛知県及び名古屋市の水道用水として最大4.5 m^3/s 、岐阜県及び名古屋市の工業用水として最大2.1 m^3/s を取水できるようにします。

4. 発電

電源開発（株）において徳山ダム発電所を新設し、最大出力15.3万kWの発電を行い、電力を供給します。



位置図



（完成予想図）

完成予定事業箇所（補助）

おおたにがわ

大谷川 床上浸水対策特別緊急事業

1. 事業箇所

あおがきし ようろうちょう たるいちよう
岐阜県大垣市、養老町、垂井町

2. 事業概要

平成14年7月9日～10日の台風6号に伴う集中豪雨により洗堰から越水し、大垣市荒崎地区において482戸の浸水被害が発生しました。また、平成16年10月20日の台風23号においても133戸の浸水被害が発生し、立て続けに浸水被害に見舞われました。

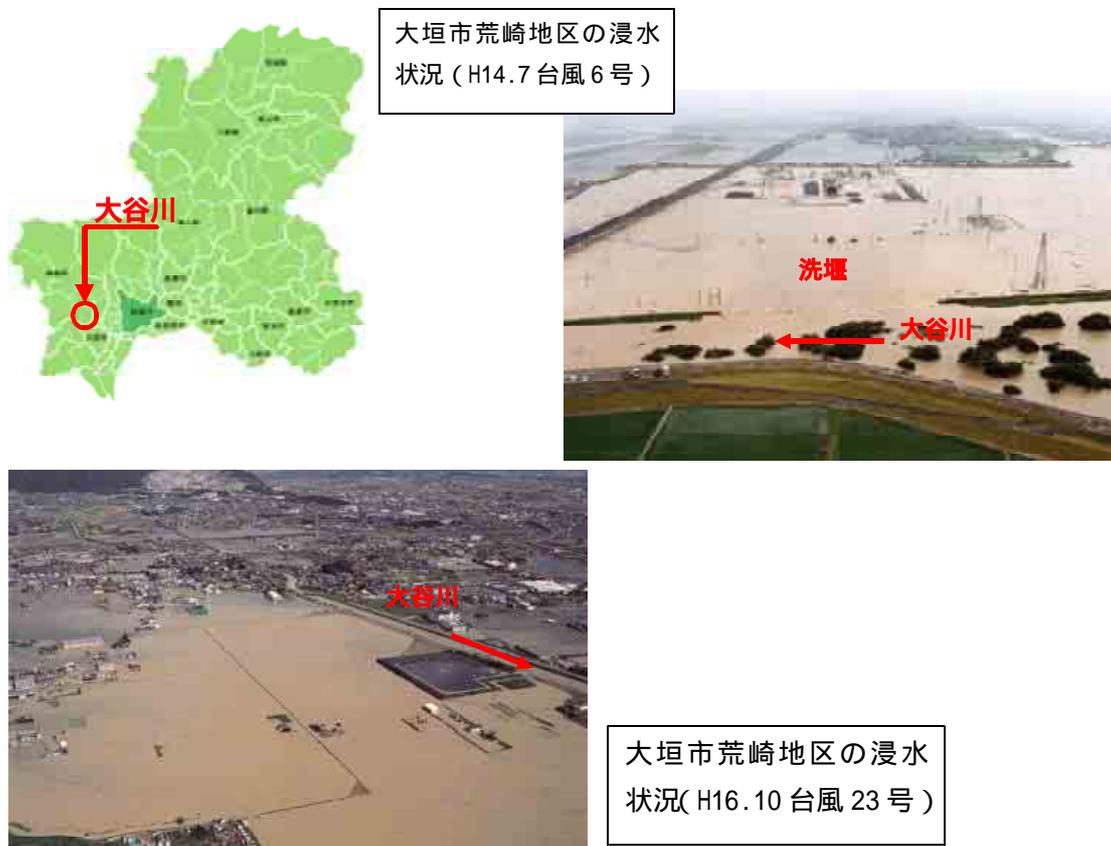
このため、床上浸水対策特別緊急事業により大谷川、相川、泥川の築堤、護岸工事をを行い、浸水被害の軽減を図ります。

事業期間 : 平成15年度～平成19年度（予定）

事業内容 : 築堤、河道掘削、護岸、樋管、洗堰嵩上げ

3. 整備効果

堤防の嵩上げや護岸工事等を実施することにより、平成14年の台風6号の出水による家屋の床上浸水被害を解消することが可能となります。



完成予定事業箇所（補助）

大台町・紀北町流域「激特砂防」事業

1. 事業箇所

三重県多気郡大台町、北牟婁郡紀北町

2. 事業概要

大台町・紀北町流域は、三重県の中西部から南部地域に位置しており、流域内は紀伊山地に含まれた起伏の大きな山岳地域です。平成16年9月28日、29日の台風21号豪雨による崩壊、土石流で激甚な土砂災害が発生したため、平成17年度より砂防激甚災害対策特別緊急事業に着手しています。

事業期間：平成17年度～平成19年度（予定）

事業内容：砂防えん堤工 N = 33基

（対象渓流数 13 渓流）

宮の谷川、桧原谷川、古ヶ谷川、春日谷川、井の谷川支川
保田谷川、島谷川、始神谷川、カラト谷川、横谷川、寺谷川
三戸川、大野内川

3. 整備効果

砂防えん堤を整備することで、土砂流出を未然に防止し、土石流による土砂災害から人命・財産を守り、地域住民の生活の安全確保を図ります。



主要事業箇所（直轄）

木曽川水系連絡導水路（実施計画調査）

1. 事業箇所

位置：呑口^{のみくち}：岐阜県揖斐郡揖斐川町 吐口^{か も さかほぎ}：岐阜県加茂郡坂祝町
河川名：呑口：木曽川水系揖斐川 吐口：木曽川水系木曽川

2. 事業概要

木曽川水系連絡導水路は、異常渇水時において愛知県等における渇水被害を軽減するため、徳山ダムの渇水対策容量に貯留した水を揖斐川から木曽川及び長良川に最大 $20\text{ m}^3/\text{s}$ 導水します。また、愛知県及び名古屋市において水道用水等を確保するため、徳山ダムで開発した水道用水等 $4.0\text{ m}^3/\text{s}$ を揖斐川から木曽川に導水します。

事業期間：（事業計画策定中）

事業内容：導水路建設

3. 整備効果

木曽川本川において河川流量が枯渇した平成6年渇水においても、木曽川大堰下流地点で $40\text{ m}^3/\text{s}$ を確保することが可能となります。これにより、渇水時でも安定した河川流量を保つことができ、河川環境の保全を図ることが可能となります。また、木曽川水系では、過去33年間に34回の取水制限が行なわれていますが、小雨化傾向にある近年においても10年に1回発生する規模の渇水時に必要な都市用水を確保することが可能となります。



主要事業箇所（直轄）

天竜川ダム再編事業（実施計画調査）

1. 事業箇所（佐久間ダム）
右岸：愛知県北設楽郡豊根村
左岸：静岡県浜松市佐久間町

2. 事業概要

天竜川ダム再編事業は、既設利水専用ダム（佐久間ダム）を活用（既存ストックの活用）し、貯水池内掘削により治水容量を新たに確保し、天竜川下流の洪水防御を図るとともに、貯水池内に堆積する土砂を下流に流下させて、土砂移動の連続性を確保し、侵食海岸等の保全に資する事業です。

実施計画調査として、恒久的な対策のための技術開発を進めるとともに、下流への土砂供給にともなう効果を評価するための基礎データの蓄積・充実を図り、下流河道・海岸の土砂動態及び自然環境の変化等に関する検討を進め、事業計画を立案します。

事業期間：（事業計画策定中）

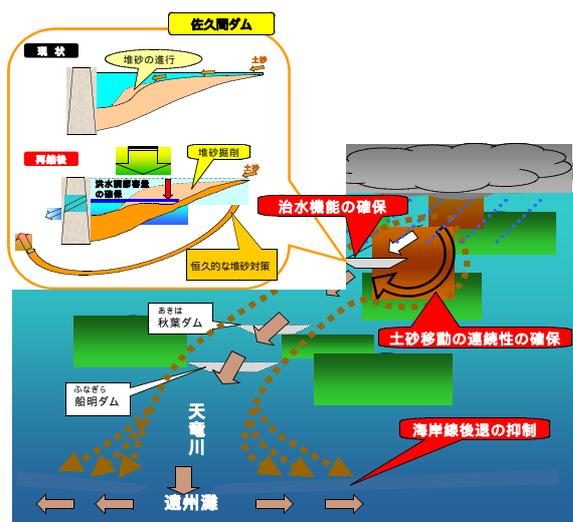
事業内容：佐久間ダムで新たに洪水調節容量を確保します。

恒久的な洪水調節容量の維持及び貯水池の保全と、流砂系の健全化を図るための排砂施設等を整備します。

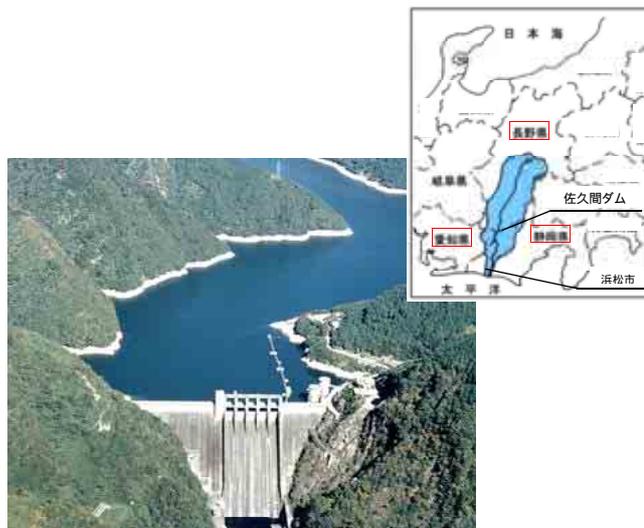
3. 整備効果

佐久間ダムにより新たに洪水調節を行い、天竜川下流部の洪水被害を軽減します。

土砂管理上の問題点が顕在化している天竜川中下流域において、ダムの排砂により、佐久間ダムから河川、海岸までの流砂系の回復および、適正な土砂移動を推進します。



事業のイメージ図



佐久間ダム

主要事業箇所（直轄）

地すべり対策事業（由比地区）

1. 事業箇所

静岡県庵原郡由比町由比地区（サッタ山）

2. 事業概要

日本の大動脈（東名高速道路、国道1号、JR東海道本線及び情報通信網等）が集中している静岡県庵原郡由比地区において、豪雨や東海地震等により大規模な地すべりが発生するおそれがあることに鑑み、当該地区の地すべり対策を推進するため、平成17年度より地すべり対策事業に着手しています。

整備期間 平成17年度～平成22年度（予定）

事業内容 抑制工（横ボーリング工、集水井ほか）、抑止工（アンカー工ほか）

3. 整備効果

対策工（抑制工、抑止工）の実施により、地すべりの発生を防止し、保全対象を地すべり被害から守ります。



ブロック積擁壁の亀裂

地すべりと併走する重要交通施設



由比地すべり全景

主要事業箇所（直轄）

設楽^{したら}ダム建設事業

1. 事業箇所

愛知県北設楽郡設楽町^{きたしたら したら}

2. 事業概要

設楽ダムは、豊川水系豊川の上流部において、洪水調節、流水の正常な機能の維持、新規利水を目的とする多目的ダムで堤高129m、総貯水容量9,800万 m^3 の重力式コンクリートダムです。

事業期間：平成32年（予定）

事業内容：ダム建設

3. 整備効果

・洪水調節

豊川の基準地点石田において基本高水7,100 m^3/s のうち1,000 m^3/s を調節します。

・流水の正常な機能の維持

10年に1度くらいの割合における渇水時にも豊川に一定量の水を流し河川環境の保全等を図ります。

・水道用水やかんがい用水への供給

東三河地域へ約0.5 m^3/s の水量が新たに利用できるようになります。



位置図



設楽ダム建設予定地

主要事業箇所（補助）

水場川 総合内水対策緊急事業

1. 事業箇所

愛知県名古屋市、きよすし清須市

2. 事業概要

平成12年の東海豪雨による被災を契機とした激特事業により水場川では排水機場の排水能力を増強しましたが、平成16年7月10日の集中豪雨により中流部の住宅密集地において、再度床上浸水被害等が生じたことから早急な対応が必要となりました。

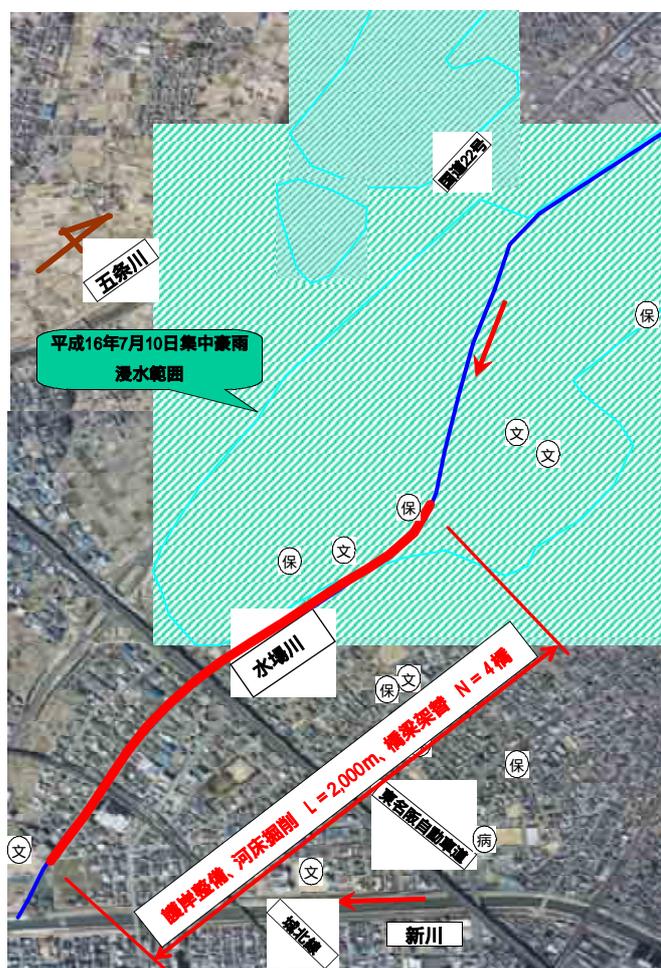
このため、既設ポンプの有効活用を図るため河道整備などのハード整備と併せて、内水被害危険度ランク図の作成公表、緊急避難態勢の整備などのソフト対策を緊急的に行うことで中流部の浸水被害を軽減します。

整備期間：平成18年度～平成22年度（予定）

事業内容：護岸整備、河道掘削 L = 2,000m、橋梁架替 N = 4橋

3. 整備効果

河道整備を緊急的に行うことにより、中流部の住宅密集地において浸水被害の軽減が図られるなど治水の安全度を高めることができます。



主要事業箇所（直轄）

宮川 床上浸水対策特別緊急事業（中島・大倉地区）

1. 事業箇所

三重県伊勢市中島・大倉地区

2. 事業概要

宮川右岸に位置する中島・大倉地区では、平成6年9月台風第26号及び平成16年9月台風第21号の来襲に伴い、浸水被害が発生しました。

特に平成16年9月台風第21号では、床上浸水114棟、床下浸水45棟の大規模な浸水被害が発生しました。

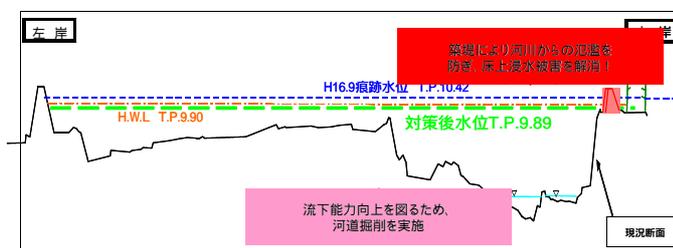
このため、宮川緊急対策として宮川右岸無堤区間の整備を平成16年度より着手しました。平成18年度より新たに床上浸水対策特別緊急事業に着手し、度重なる床上浸水被害等の解消を図ります。

事業期間：平成18年度～平成22年度（予定）

事業内容：築堤護岸 L=約3.5 km、河道掘削 V=約40万m³

3. 整備効果

無堤区間の堤防整備等を実施することにより、平成16年9月台風第21号と同程度の降雨が発生しても、浸水被害が解消します。



緊急対策イメージ



H16.9台風第21号における宮川出水状況

主要事業箇所（補助）

ふなつがわ 船津川 激甚災害対策特別緊急事業

1. 事業箇所

三重県北牟婁郡紀北町（旧海山町）

2. 事業概要

平成16年9月の台風21号に伴う記録的豪雨による出水により、船津川の水位が上昇し、船津地区からの越水により紀北町海山区相賀地区あいがで大きな浸水被害が発生しました。

このため、激甚災害対策特別緊急事業により船津川の築堤、河道掘削等を行い、浸水被害の解消を図ります。

整備期間：平成16年度～平成21年度（予定）

整備内容：船津川の築堤、河道掘削、護岸、水門・樋門新設など

3. 整備効果

築堤や河道掘削などを行うことにより、計画高水流量を安全に流下させ、浸水被害軽減します。



紀北町役場（旧海山町役場）内駐車場の浸水状況

主要事業箇所（直轄）

天竜川上流 総合水系環境整備事業 （座光寺・万年橋利用推進事業）

1. 事業箇所

長野県下伊那郡高森町万年橋地先 他

2. 事業概要

天竜川では地元自治体、地元観光公社等の取組みによりカヌーやラフティングなどの河川の利用が増加してきており、安全な発着場の整備が望まれています。平成18年度より新たな船着き場整備を行うことにより既設の船着き場と合わせて利用可能範囲を広げ初心者から上級者までの幅広い利用が可能となるように事業を行っています。

事業期間：平成18年度～平成19年度（予定）

事業内容：船着き場 2箇所（護岸、根固工、階段工等）

3. 整備効果

座光寺地区及び万年橋地区において、カヌーやウォータチューブ等の発進場所としての船着場を整備することにより河川利用面での安全性が向上し、一層の利用者の増加が期待できます。



座光寺・万年橋地区の整備により、初級者・中級者用のコースなど多様なコース設定が可能となります。

万年橋地区整備イメージ

主要事業箇所（直轄）

天竜川水系砂防事業「大河原床固工群」 （水辺の楽校プロジェクト）

1. 事業箇所

長野県下伊那郡大鹿村大河原地区

2. 事業概要

昭和36年の伊那谷災害では、梅雨前線豪雨により小渋川流域の各所で崩壊が発生し、おびただしい土砂が流出しました。このため大河原地区を中心に未曾有の土砂災害となり、住宅倒壊39棟・死者42人など壊滅的な被害を受けました。このため、平成6年度より大河原床固工群の整備を進めており、水辺の楽校プロジェクトとしても関係機関と連携を図っています。

整備期間 平成6年度～平成22年度（予定）

事業内容 床固工8基、帯工9基、護岸工4, 300m

3. 整備効果

床固工の整備により、溪岸・溪床侵食及び河床堆積土砂の二次移動を防止することができ、土砂災害に対する安全度の向上を図ることができます。



大河原床固工群



中央構造線博物館



大鹿小学校児童による野外活動



整備が進む大河原床固工群